
家族と看護

岩村龍子 教授
前馬理恵 教授
岡本光代 講師
谷野多見子 講師
藤田美佳 非常勤講師

2年次後期・必修

2単位・60時間

【概要・目標】

家族の形態や機能は社会の影響を受けながら変化していくことを歴史的視座から学ぶ。家族が直面している健康問題に対して、家族が主体的に問題解決できるように家族のセルフケア能力を高めるための家族看護の機能を学ぶ。

- 1) 家族看護とは何かを理解する。
- 2) 家族を理解するための諸理論を学ぶ。
- 3) 家族支援の方法・内容について理解する。

【授業内容のスケジュール】**(担当)**

- | | | |
|---------|---------------------------|----|
| 1)～2) | 家族の概念 家族看護学とは | 前馬 |
| 3)～4) | 家族看護理論 | 前馬 |
| 5)～6) | 家族看護の実践 <地域における家族への支援> | 岩村 |
| 7)～8) | 家族支援の実践 <成人期の家族への支援> | 岡本 |
| 9)～10) | 家族看護の実践 <乳幼児がいる家族への支援> | 岡本 |
| 11)～12) | 家族看護の実践 <病児がいる家族への支援> | 岡本 |
| 13)～14) | 家族看護の実践 <精神障がい者の家族への支援> | 岩村 |
| 15)～16) | 家族看護の実践 <多問題を抱える家族への支援> | 岩村 |
| 17)～22) | 多様化する家族 | 藤田 |
| 23)～24) | 家族看護の実践 <要介護高齢者の家族への支援> | 谷野 |
| 25)～26) | 家族看護の実践 <障がい児・者がいる家族への支援> | 前馬 |
| 27)～28) | 家族看護の実践 <難病患者の家族への支援> | 谷野 |
| 29) | 家族看護の実践 <終末期患者の家族への支援> | 谷野 |
| 30) | 家族看護における看護者の役割 | 前馬 |

【評価】

筆記試験 (75%)、レポート (15%)、出席状況および授業への参加態度など (10%) により評価する。ただし、筆記試験は6割以上の得点を必要とする。

【教科書】

宮崎美砂子他編「最新公衆衛生看護学総論第3版」日本看護協会出版会
宮崎美砂子他編「最新公衆衛生看護学各論1第3版」日本看護協会出版会
臺有桂他編「地域療養を支えるケア①第6版」メディカ出版

【推薦参考図書】

鈴木和子・渡辺裕子共著「家族看護学・理論と実践」日本看護協会出版会

【その他】